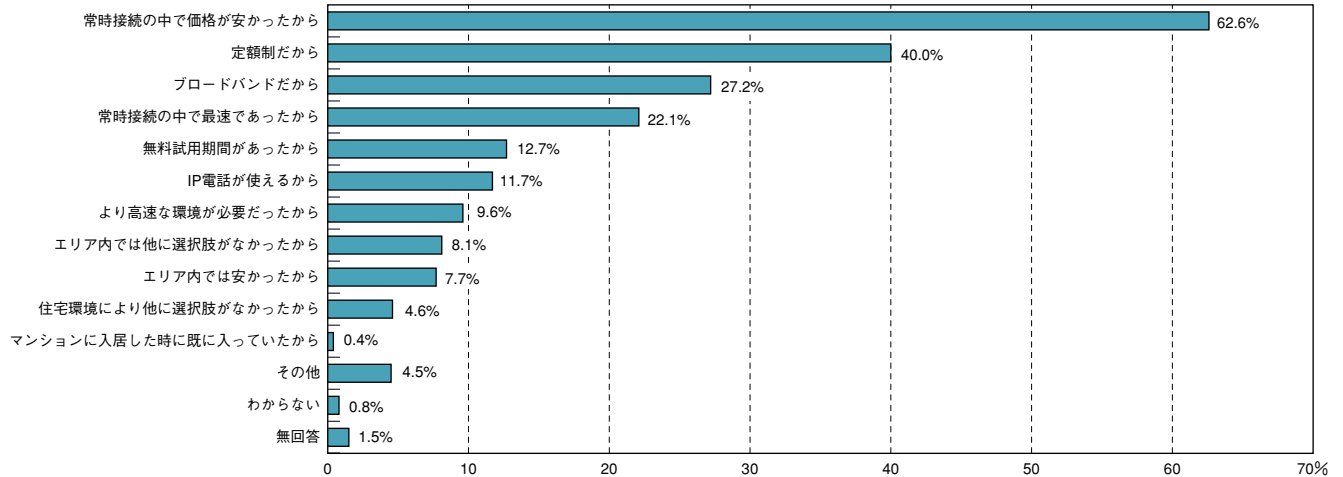


ADSL利用

ADSL/xDSLを選んだのは「常時接続で安い」から

資料2-1-9 ADSL/xDSL回線を選択した理由 N=3,433

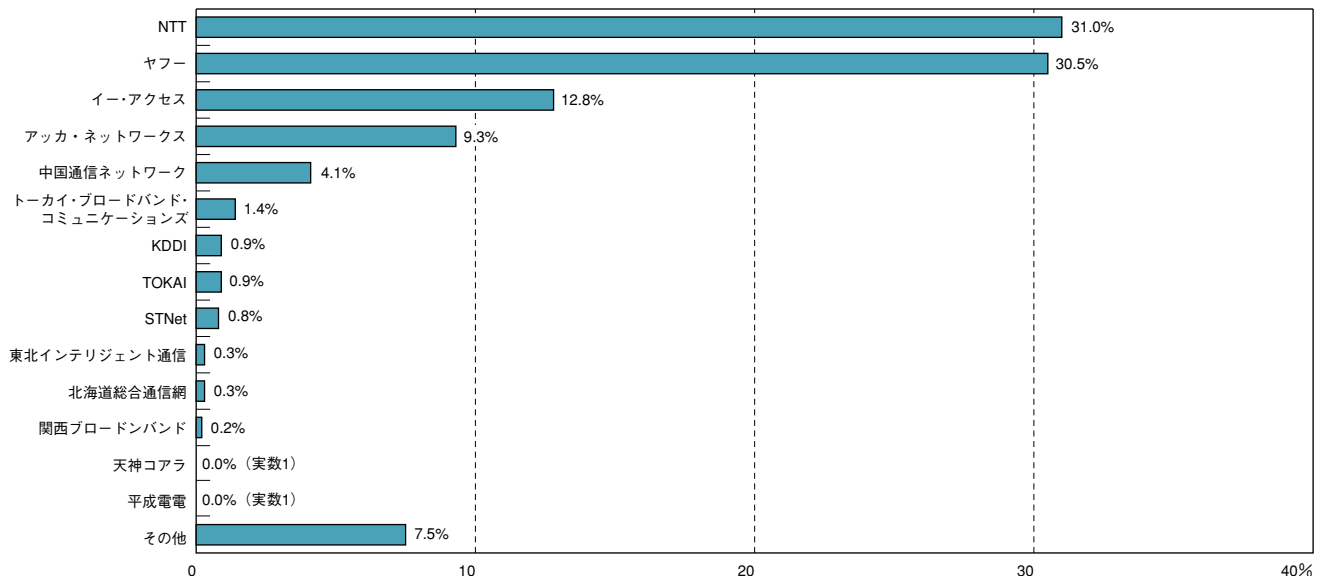


©Access Media/impress,2003

ADSL/xDSLを選んだ人の6割以上が「常時接続の中で安かったから」を理由に挙げた。初期費用が安いというえ、2,000～3,000円程度の月額料金で利用できるのがメリット。「無料試用期間があったから」や「IP電話が使えるから」を挙げた人もいる。

ヤフーとNTTのトップ争いに注目

資料2-1-10 契約しているADSLサービス事業者 N=3,433



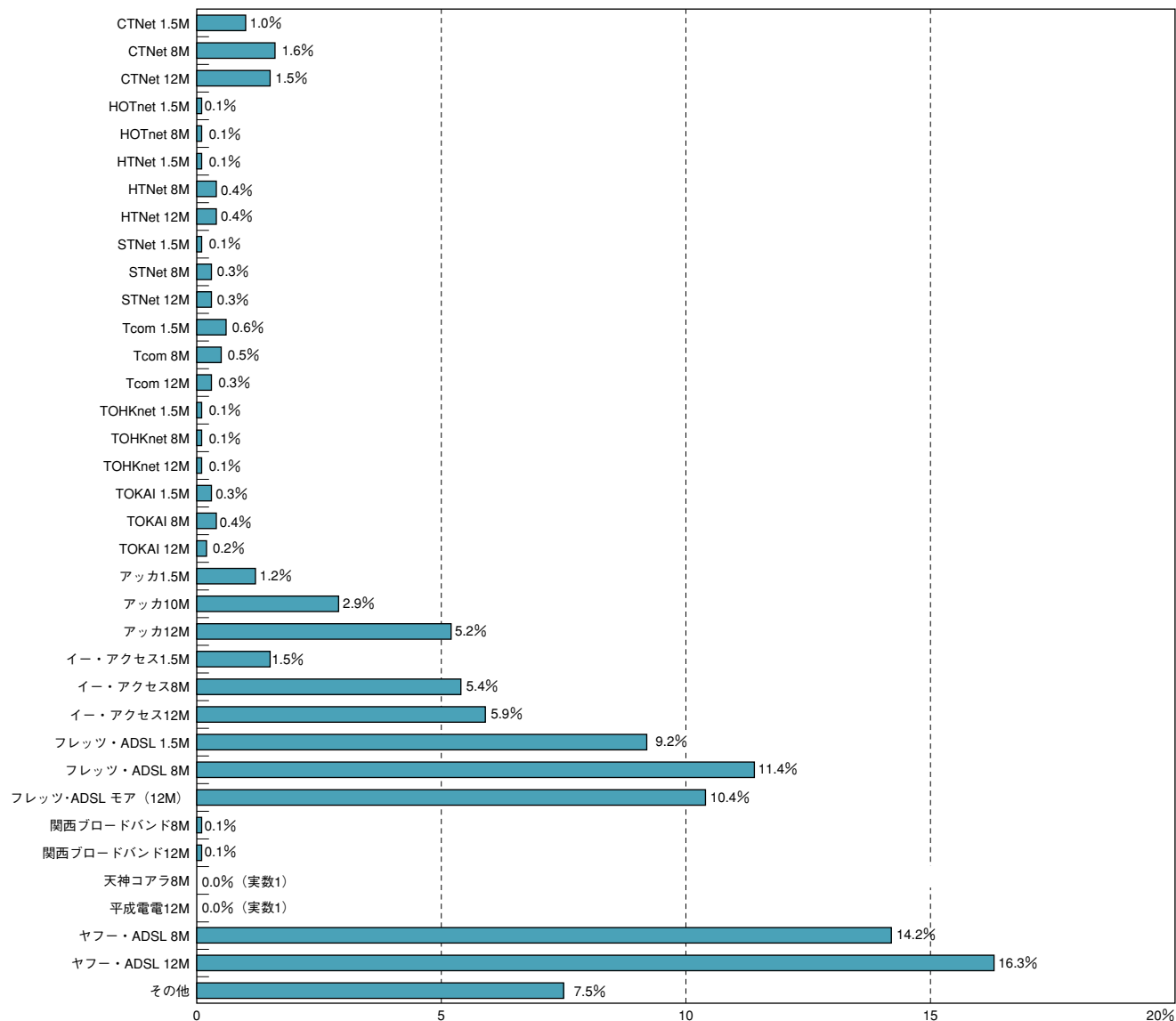
©Access Media/impress,2003

契約しているADSLサービス事業者は、NTTとヤフーがほぼ同率で並んだ。ヤフーは積極的な販売戦略により急激にユーザー数を伸ばしている。一方でNTT側の販売戦略強化も伝えられており、両社の競争は今後も激化しそうだ。

ADSL利用

コース別では「ヤフー12M」がトップ

資料2-1-11 契約している主なADSLのサービスコースと速度 N=3,433



©Access Media/impress,2003

単独のサービスとしては「ヤフー12M」と「ヤフー8M」が1位、2位。NTTのフレッツは1.5Mから12Mまで3種類のサービスの合計ではヤフーを上回る。同じ業者のサービスなら、スピードが速いサービスほどユーザー数が増えている。

日本の普及状況

個人の利用実態

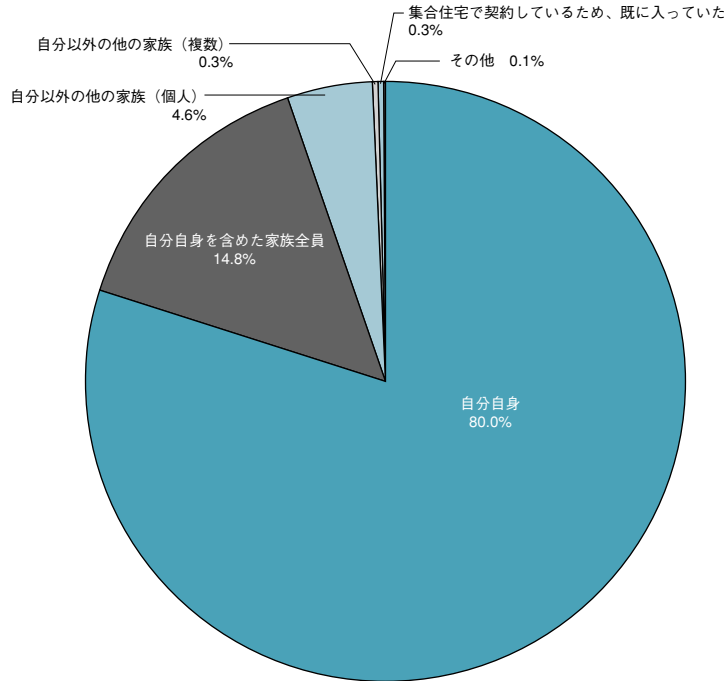
企業の利用実態

海外の普及状況

ADSL利用

ADSL業者を自分で決定した人は80%

資料2-1-12 ADSL/xDSL契約の決定者 N=3,433

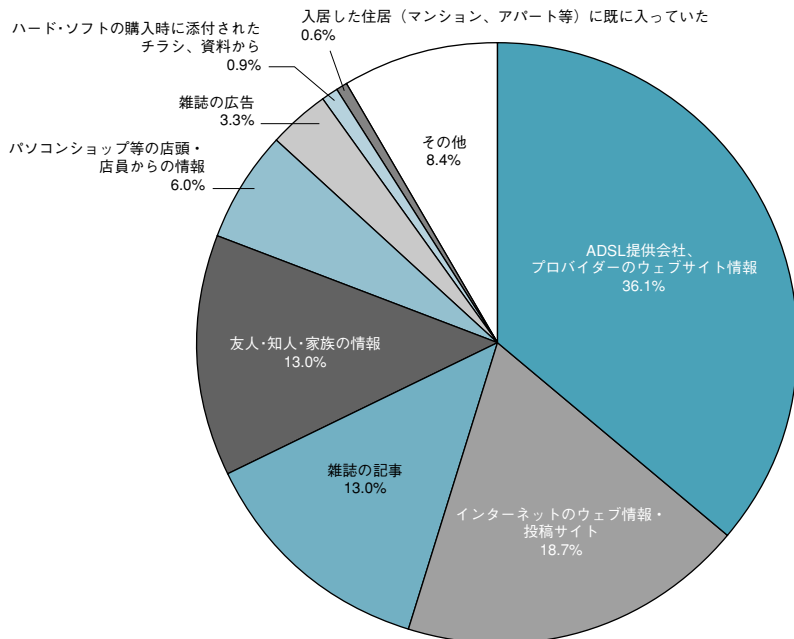


©Access Media/impress,2003

ADSL/xDSL業者を選定するときの決定者は、約8割が「自分自身」。「自分を含めた家族全員」まで含めると94.7%が自分の意思で業者を選定している。ADSL/xDSLは家庭で導入するケースが多く、業者を比較的自由に選べる環境にあることが反映されている。

ADSLを選んだ人は「雑誌」や「知人」の意見を参考にした

資料2-1-13 ADSL/xDSL事業者選択のために最も参考にした情報源 N=3,433



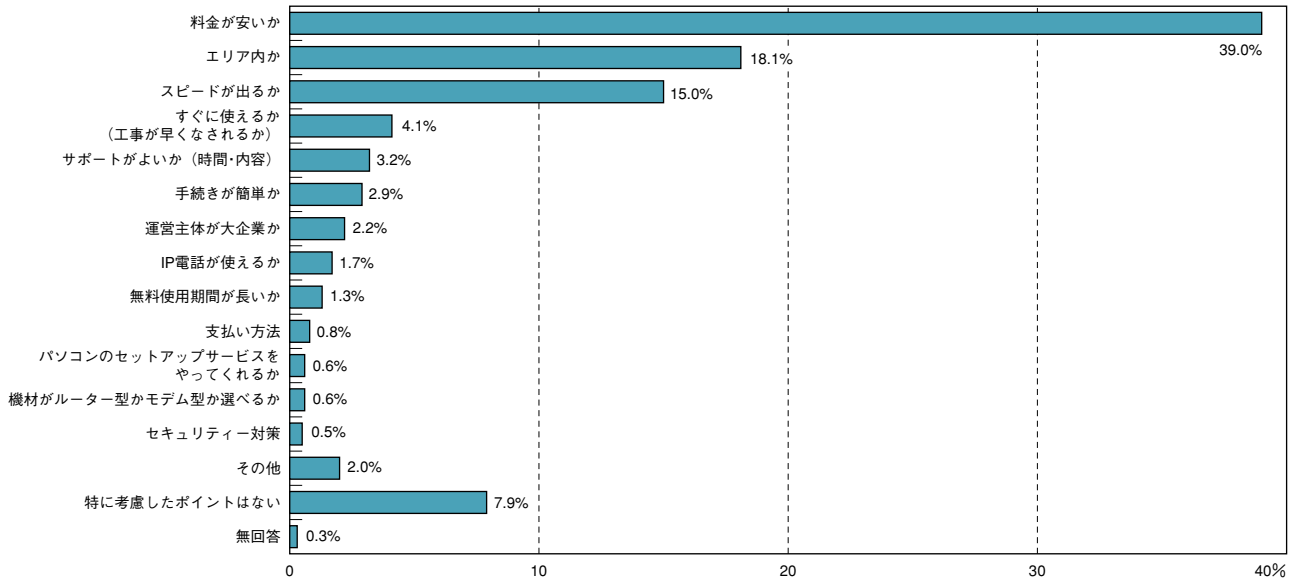
©Access Media/impress,2003

ADSL業者のウェブサイト情報やインターネットの関連情報を参照した人が多い一方で、CATV(p.50)や光ファイバー回線(p.57)を選んだ人に比べて「雑誌の記事」(13.0%)や「友人・知人・家族の情報」(13.0%)を参考にした人の割合が高い。

ADSL利用

ADSLを選ぶ理由は「スピード」よりも「安さ」

資料2-1-14 ADSL/xDSL接続選択時に比較検討した最重要事項 N=3,433

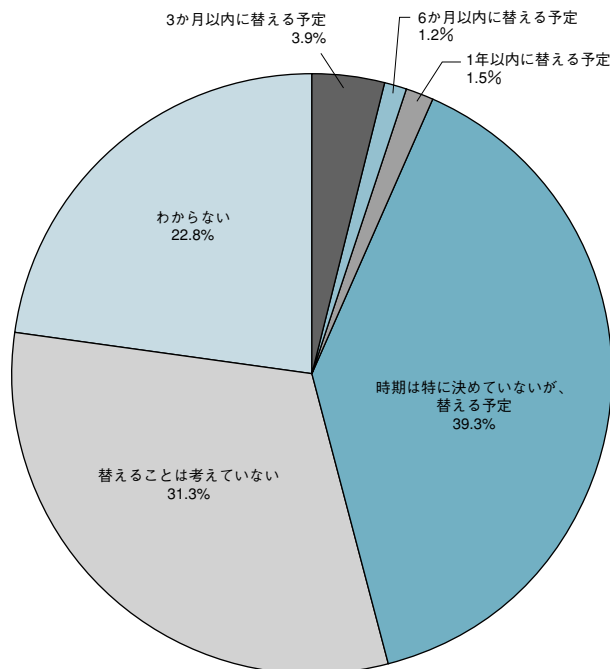


©Access Media/impress,2003

「安さ」で選んだ人が4割近くもいて突出している点が、低価格をセールスポイントにしているADSL/xDSLの特徴を示している。CATVや光ファイバーではスピード重視派が3割近くもいるのに対し、ADSL/xDSLでは15.0%にすぎない。

8Mbps未満の45.9%が12Mbpsへのアップグレードを検討

資料2-1-15 8Mbps未満の利用者の12Mbpsへのアップグレード予定 N=750



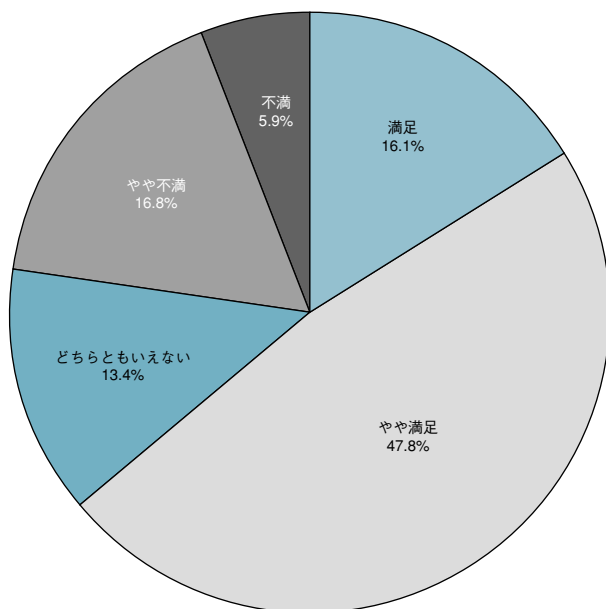
©Access Media/impress,2003

現在8Mbps未満の通信速度でADSLを利用している人の半数近くが12Mbpsへのアップグレードを検討中で、今後のスピードアップを望むユーザーは多い。1年以内に（3か月以内、6か月以内を含む）変更を予定している人は6.5%。

ADSL利用

ADSL/xDSLの速度・品質に「満足」なのは16.1%

資料2-1-16 ADSL/xDSL利用者の「回線品質・スピード」の満足度 N=3,433

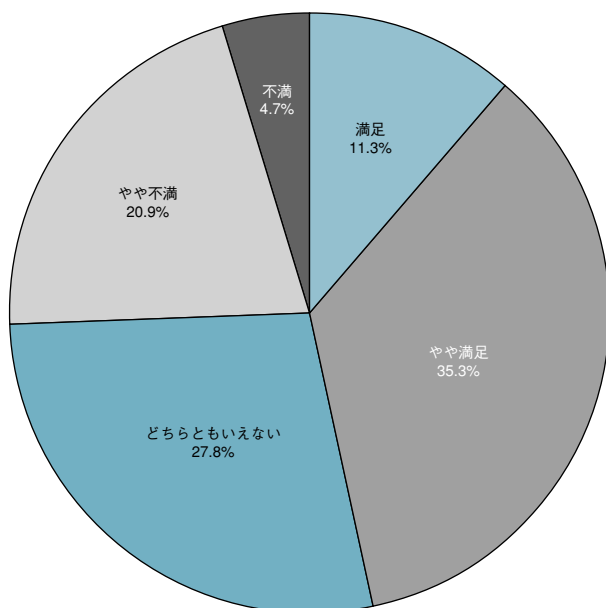


©Access Media/impress,2003

CATV回線利用者の22.4%、光ファイバー回線利用者の33.3%が「満足」を選んでいることを考えると、速度・回線品質に対するADSL/xDSLの満足度は高くないといえる。一方で「不満」と答えた人が約6%というのは、CATVや光ファイバーとほぼ一緒。

半数近くがADSL/xDSLの利用料金に「満足」「やや満足」

資料2-1-17 ADSL/xDSL利用者の「料金」の満足度 N=3,433



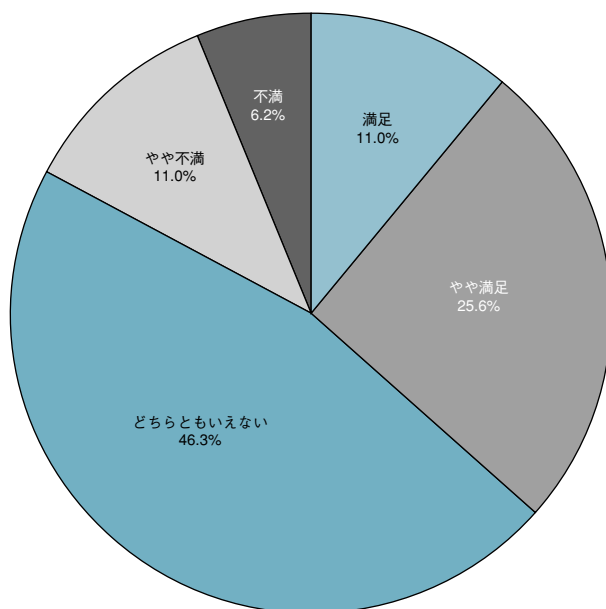
©Access Media/impress,2003

「満足」と「やや満足」の合計は46.6%で、ADSL/xDSLの料金に関しては半数近くが不満を持っていない。「不満」はわずか4.7%しかなく、CATV回線利用者や光ファイバー利用者と比較しても料金に対する満足度は高めている。

ADSL利用

ADSL/xDSL利用者の4割近くはサポートにおおむね満足

資料2-1-18 ADSL/xDSL利用者の「サポート」の満足度 N=3,433

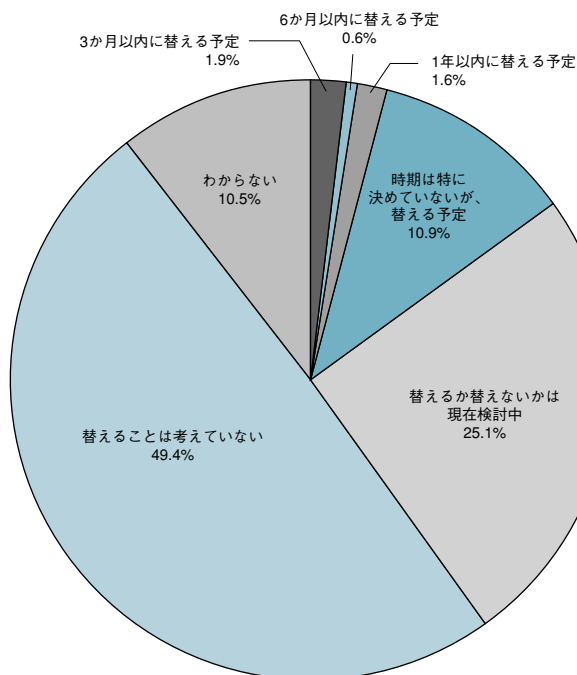


©Access Media/impress,2003

「満足」と「やや満足」の合計は36.6%。「どちらともいえない」まで含めると8割以上はとくに不満を感じていない。一方で「不満」は5.2%で、「やや不満」と合わせてもわずか16.8%。サポート体制への評価は後述するCATV回線利用者の回答と傾向がよく似ている。

半数は「ADSL業者の乗り換え」を考えていない

資料2-1-19 ADSL/xDSL事業者の乗り換え予定 N=3,433



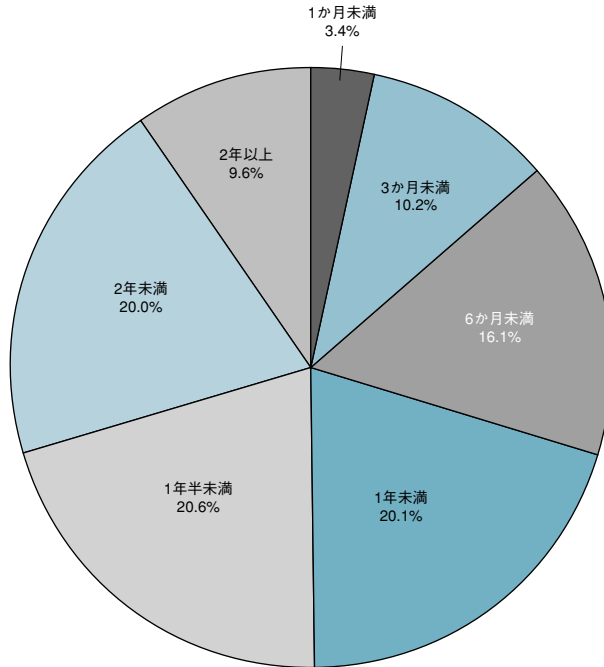
©Access Media/impress,2003

ADSL/xDSL利用者の約半数は、別のADSL業者への乗り換えを考えていない。3か月以内、6か月以内、1年以内に乗り換える予定の人も4.1%と少なめ。業者が乱立して選択肢が多いにもかかわらず、乗り換え希望者は少ない。

ADSL利用

利用歴1年未満が約半数

資料2-1-20 ADSL/xDSL利用歴 N=3,433

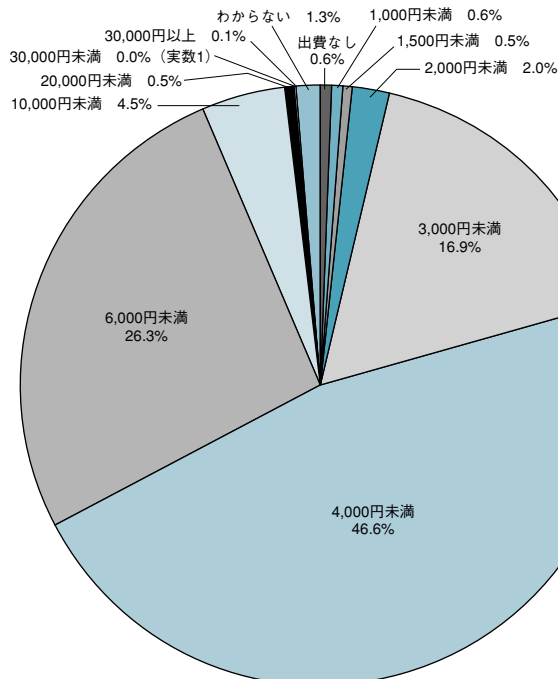


©Access Media/impress,2003

ADSL/xDSLを使い始めて1年未満（それ以下も含む）という人は全体の約半数。今回の調査では各項目で突出したデータは見当たらないが、ヤフーなどの街頭キャンペーンの結果が反映されるようになると、利用歴の構成が大きく変動する可能性がある。

「毎月4,000円未満」で使っている人が3分の2

資料2-1-21 ADSL/xDSL利用者が1か月に支払っているインターネット料金 N=3,433



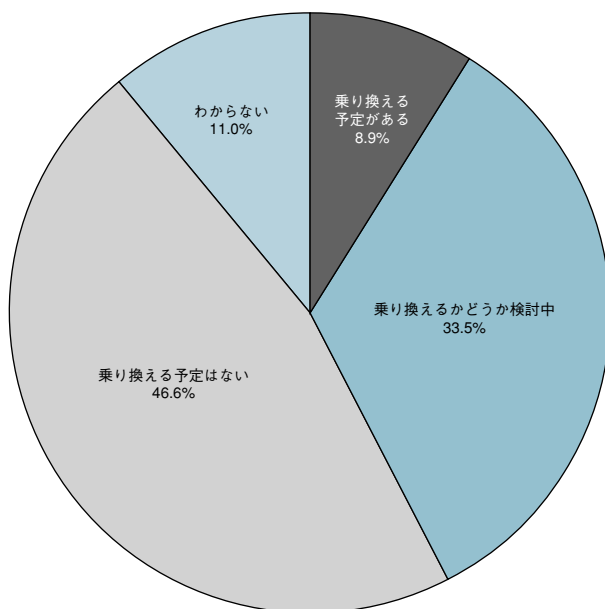
©Access Media/impress,2003

ADSL/xDSL利用者の約半数は、1か月に支払っているインターネット料金が3,000～4,000円の範囲内にある。3人中2人は4,000円未満の料金で回線を利用しており、CATVの約38%、光ファイバーの約20%と比較しても安さが目立つ。

ADSL利用

4割以上が「別の回線への乗り換え」を考えている

資料2-1-22 ADSL/xDSL利用者の他の回線への乗り換え意向 N=3,433

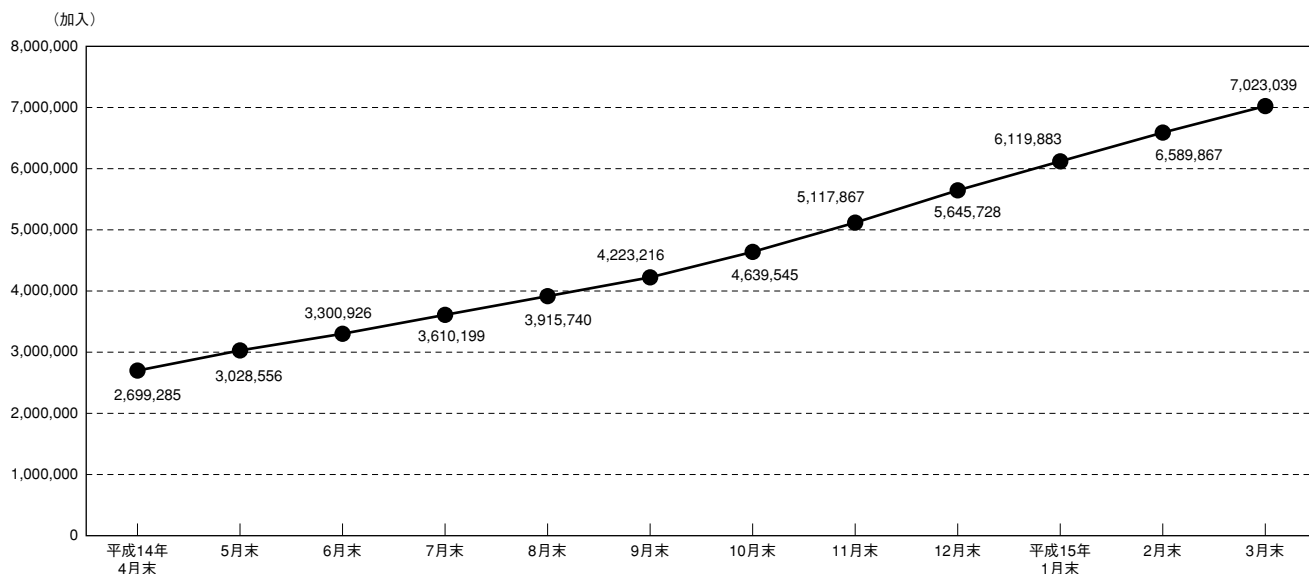


©Access Media/impress,2003

光やCATVなどに「乗り換える予定がある」「乗り換えるかどうか検討中」と答えた人の合計は42.4%。CATVや光ファイバーの利用者に比べて高めの数字となった。「乗り換える予定はない」は46.6%で、CATV、光ファイバー利用者の回答より少ない。

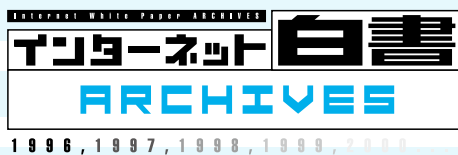
DSLの加入者は2003年3月末時点で700万人を突破

参考資料2-1-A DSLの加入者数推移



出所:総務省

ADSLなどを含むDSL回線の加入者は右肩上がりの増加を続け、2003年3月末で700万人を突破した。CATVインターネットの200万人、光インターネットの30万人と比較しても圧倒的に多く、2002年4月末から約430万人増加した。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp